

人口戦略対策本部における運動方針（素案）について

令和8年4月21日

人口戦略対策本部

（本部長：鳥取県知事）

1 運動方針

人口減少問題を克服し、次の世代に持続可能で夢や希望を描くことができる未来を引き継いでいくためには、地方自治体だけでなく、企業や地域社会、教育機関をはじめとする様々な主体による連帯した取組みが必要不可欠。特に、若者や女性が参加する取組みを積極的に推進することが重要である。

昨年11月には高市早苗内閣総理大臣を本部長として、人口減少対策を総合的に推進する「人口戦略本部」が設置され、「我が国最大の問題は人口減少」という認識のもと「人口減少対策を総合的に推進する」方針が示された。

今後は国と地方とが率直にコミュニケーションをとりながら、一致協力して対策を分析・研究し、実効性ある施策を実行に移していくとともに、さらなる社会の気運醸成に向けて、全国知事会としても、若者世代を含む幅広いステークホルダーが参画する民間組織「未来を選択する会議」に積極的に参画をしていくことが重要となる。併せて、経済団体や労働団体をはじめとした各界各層とも連携して国民運動を展開する必要がある。

我々全国知事会は人口戦略の推進に向けて、以下の方針を共有し、一致協力して実効性ある取り組みを進めていく。

2 具体的な活動方針

- ・若者や女性の意見を取り入れた施策の推進
- ・客観的なデータに基づく人口減少に関する政策の分析・検証・改善
- ・国と地方との十分なコミュニケーションにより現場の声を反映する
- ・民間組織「未来を選択する会議」や経団連をはじめ各界各層と連帯した国民運動の展開（地方版シンポジウム開催への連携・協力や分かりやすい情報発信等）
- ・これらの活動を通じた、人口問題における「政策リンクージ※」の構築と実行 ※各分野にわたる政策を連携させ、共通目標の実現を目指す行為